

発行者: 秦野市議会議員

やひろ伸二

議会だより

連絡先:

〒259-1304 秦野市堀山下1番地

TEL. 0463-88-2777 (後援会事務所)

http://members2.jcom.home.ne.jp/shinji.yahiro/

# 平成28年 秦野市議会 第1回定例会報告!



秦野市議会第1回定例会(3月議会)が2月25日から3月24日の会期で開催され、市長提出議案36件、報告2件、陳情3件、議提議案1件などを審議・議決し閉会しました。主な議決内容は以下の通りです。

## 1. 平成28年度予算が決まる

平成28年度予算の歳入は、平成27年度と比較し、個人市民税は給与所得の増加には至らず、また法人市民税も税率引き下げの影響から減収の見込みです。一方、新築や増築の増加により固定資産税と軽自動車の登録税増加を見込み、市税収入全体では前年度と同規模の232億2,000万円が見込まれ、一般会計予算は497億7,000万円という過去最高の予算案が提案され、賛成多数で可決しました。

市長は、今回の一般会計予算でプライマリーバランスが赤字(裏面)となった理由を「将来にわたり健全財政を維持していくための『未来へつなぐまちづくりを前進させる』ための予算」としており、新東名高速(仮称)秦野SAに設置されるスマートIC周辺道路等の整備や鶴巻温泉駅南口整備、秦野駅北口駅前広場整備、秦野駅南部(今泉)土地区画整理、ミライエ秦野(定住化促進住宅)の入居者募集などの大型投資を挙げています。私は、できる限りのプライマリーバランスの黒字化をお願いし賛成しました。

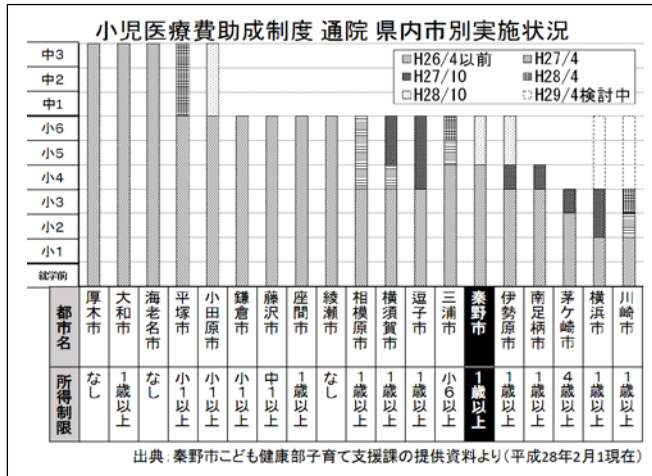
### <一般会計予算で金額が大きい主な事業>

事業名	予算額
生活保護費	33億3,345万円
市債償還元金	31億9,294万円
児童手当費	25億8,337万円
介護給付・訓練等給付費事業費	25億4,000万円
民間保育所等関係費	24億4,097万円
国民健康保険事業特別会計繰出金	21億6,177万円
公共下水道事業会計繰出金	21億円
介護保険事業特別会計繰出金	16億7,393万円
後期高齢者医療広域連合負担金	11億7,335万円
秦野市伊勢原市環境衛生組合分担金	9億3,063万円
鶴巻温泉駅南口周辺整備事業費	6億1,607万円
公立認定子ども園費	5億1,497万円
秦野駅南部(今泉)土地区画整理事業費	5億1,033万円
クリーンセンター周辺整備事業費	5億344万円

### <主な新規事業>

事業名	予算額
公園施設管理費	4億3,141万円
定住化促進住宅事業費	2億5,027万円
(公益)秦野市スポーツ協会補助金	4,796万円
消防署西分署整備事業費	3,470万円
幼稚園型一時預かり事業費	1,460万円
地域生活支援拠点整備促進事業費	226万円
パサデナ姉妹校派遣研修事業費	117万円

## 2. 小児医療費助成制度は小6へ(所得制限あり)



昨年9月に開催された第3回定例会の議員提案議案「小児医療費助成制度の拡充に関する決議(通院助成を小学6年生かつ所得制限撤廃)」を受け、今議会において、通院助成の対象年齢を小学6年生まで拡大、但し所得制限を残した議案が提出され、賛成多数で可決しました。

私は、文教福祉常任委員会での副市長の「議会の決議を重く受け止めた上で、国の動向(国での負担や医療ペナルティーの撤廃)ならびに近隣市町の状況を注視しながら、早期に方向性を決める。」という答弁を真摯に受け止め賛成しました。

なお、実施は本年10月からとなります。

## 3. ミライエ秦野に住み助成金60万円



改修が進む「ミライエ秦野」

企業の社宅跡地を購入した定住化促進住宅を「ミライエ秦野」と名付け、家賃と住宅購入助成金(限度額60万円/5年間)の提案がなされ賛成多数で可決しました。なお、本年秋に募集を始め、入居は来年1月からの入居を予定しています。入居条件は、所得が15万8,000円/月以上で本市に定住する意思があり夫婦共に35歳以下、または小学校就学前の児童がいる夫婦となります。

### <階層ごとの家賃>

項目	階層	家賃
家賃	1、5、6階	47,000円
	2~4階	45,000円

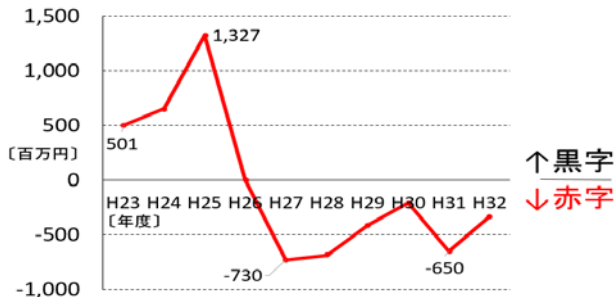
# 平成28年 第1回定例会 代表質問内容 やひろ伸二



今定例会において、会派を代表し、市長の施政方針などに対する質問を行いました。主な内容は下記となります。

## 1. プライマリーバランスの均衡

本市のプライマリーバランス  
公債費の推移と推計(普通会計)



出典:平成28年度予算資料より

**〔質問〕** 市長は、平成28年度予算は「未来へつなぐまちづくりを前進させるための予算」と言われているが、推計ではプライマリーバランスは平成27年度から6年連続して赤字が続くことが予測されている。この状況を市長はどう考えているのか？

**〔回答〕** 人口減少の克服と地方創生が全国的な課題となる中で、本市が若い世代に「住みたい」「住んでみたい」と思われる都市であるためには、今、積極的な投資を行うべき時期であると考えている。借金と貯金のバランスを図り、中長期的な視点から、後期基本計画5か年の中でプライマリーバランスの改善に向けて努力していく。

### ※プライマリーバランスとは

借金(公債発行)などを除いた税収(収入)と過去の債務に関わる元利払い(借入れの返済と金利の支払い)以外の支出との差(収支)のこと。

## 2. 周産期医療の整備



分娩の再開が待たれる秦野赤十字病院

**〔質問〕** 秦野赤十字病院の産婦人科で分娩業務が休止してから既に1年以上が経過しているが、平成28年度も現状維持にとどまる状況。一方、市内で分娩できる唯一の個人診療所が医師不足や経営悪化などにならないよう教訓を活かし市内の周産期医療が存続できるよう支援すべきでは？

**〔回答〕** 今後も秦野赤十字病院の分娩再開を目指しながら、市内における分娩環境の整備に努めていく。

## 3. 待機児童ゼロ

**〔質問〕** 「保育園落ちた日本死ね」というブログが各報道で取り上げられている。心から怒りを感じたのだと思う。直近の



本市の待機児童は125人だが、現在、旧渋沢保育園の園舎を活用し社会福祉法人が認可保育所設置を進めているが、待機児童はゼロとなるのか。

**〔回答〕** 待機児童解消は、難しい状況にあるが、引き続き民間事業者に対し公民連携による公立幼稚園などのこども園化などにより、待機児童解消につながる様々な方策を検討していく。

## 4. シティプロモーション

### 母になるなら、流山市。



一歩進んだ子育て環境で、ママたちが夢を実現しています。  
流山市は、子育て環境の向上を目指し、様々な施策を展開しています。子育て支援センター、子育てひろば、子育て相談センターなど、ママたちの悩みを解消するための様々なサービスを提供しています。

**〔質問〕** 流山市は、マーケティング課を設置し自治体のPRを行い、共働きの夫婦をターゲットとしたキャッチフレーズ「母になるなら流山」を掲げ施策を展開した結果、人口の転入超過数が2,387人と全国10位となった。現在、本市は、広報課にシティプロモーション担当を置き対応しているが、今後の対応は？

**〔回答〕** 先日も「河津桜まつり」の会場に本市の観光ブースを設置するなど、本市の知名度アップに力を注いでいる。今後は、観光情報だけでなく、定住促進につながる効果的な情報発信に取り組んでいく。

## 5. パークゴルフ場

**〔質問〕** 中井町のパークゴルフ場は、年間10万人以上の方が訪れ、年間約2,100万円の収入があるという収益事業である。現在、新東名高速道路の高架下パークゴルフ場の整備に向け、中日本高速道路へヒアリングしているが、現状の状況は？



中井町立パークゴルフ場

**〔回答〕** スポーツを行うことで健康づくりにつながることも立証されている。現在、中日本高速道路と協議を進めているが、他市の事例を参考に整備に向けて努力する。